

# 榛原エリアまち協しレポート



## 【活動報告】

平成30年2月26日 【vol.9】  
発行 まちづくり支援課 吉田泰之

今年の冬は寒く、雪も昨年よりたくさん降りました。市内のあちらこちらで雪に覆われた綺麗な景色が広がりました。(写真は榛原エリアの風景)

☆♪～ y.y



## ◎東榛原まち協研修事業「特別講演会」実施！

■平成30年2月5日(月) 東榛原まちづくり協議会

「奈良県中山間地域の振興策」をテーマに、過疎化が進む宇陀市の地域活性化対策のヒントに繋げるため奈良県奥大和移住・交流室長の福野博昭氏を講師に迎え、講演会を実施しました。来賓の竹内市長をはじめ、東榛原地域の各自治会役員や諸団体のリーダー70名余りの方が天満台東交流センターの講演に参加しました。

五條市、天川村、十津川村他、移住定住から観光開発、産業育成、福祉政策等多くのカテゴリーについて地域の活性化対策のヒントに繋がる内容の講演会でした。



## ◎第4回子どもお弁当開発プロジェクト(最終回)

■平成30年1月20日(土) 榛原地区まちづくり協議会

小学生の子ども達による、市内の食材を利用したお弁当開発が最終回を迎えました。皆で考えたお弁当作り体験を通して地産地消の大切さ知ってもらい、自分達の考えたお弁当を形にするプロジェクトです。お弁当の名は「宇陀の特産いりどり弁当」で、とても美味しくいりどりも綺麗でした。最後にみんな終了証をもらい笑顔もいっぱいでした。(今回は榛原小学校にて実施)



## ◎松阪市宮前まちづくり協議会へ視察研修を実施。

■平成30年2月10日(土) 内牧地域まちづくり協議会

高見峠越えルートで三重県の松阪市迄、内牧地域の課題を解決につながるヒントを求めて宮前のまちづくり協議会で研修会をしました。参加は23名で和歌山街道を整備して観光で地域おこしをしているノウハウも含め、楽しい研修会になったそうです。午後は珍布峠へのウォーキングを宮前のボランティアガイドの方と共に体験をしました。



現在内牧地域もボランティアガイドの養成講座を実施すべく活動していて、バス移動の予定が歩くことになり皆さんちょっと疲れたようです。また、気になっていた雨も歩き終わるまで待ってくれました。今回の視察研修体験は参考になったことも多かったようです。



## ◎伊賀市花垣地区住民自治協議会で視察研修！

■平成30年1月30日(火) 大王地区まちづくり協議会

伊賀市の花垣地区は宇陀市からは近く、大王地区まち協より人口は少ない中山間地域です。三重は県内の各市町村でまち協の仕組みが10年以上前から出来ており、学ぶべき事柄も多くありました。意見交換も活発に出され、部員確保についても自治会や各団体から選出された会員は、あて職で現在147名6部会で活動をしており、仕組みが大王地区まち協の部会員確保の参考にできないかと感じました。また、花垣地区住民自治協議会からは、大王まち協の「若者部会」について質問があり高齢化問題を抱える者同士の悩みもわかり、大変良い視察研修となりました。

午後は伊賀くみひもを伝承伝統館で楽しく体験しました。



## ◎伊那佐の魅力をもっと知ろう！『宇陀歴史探訪』開催予定

■伊那佐地区まちづくり協議会

宇陀三将、澤氏と「伊那佐の里」歴史物語講演を開催します。

- ・日時/平成30年3月4日(日)、13:30~15:20(会場 13:00)
- ・場所/伊那佐幼稚園(2階) ・参加費:300円
- ・演題/「室町・戦国時代を生き抜いた澤氏」講師:天野忠幸《天理大学準教授》
- \*申込みは伊那佐地区まちづくり協議会 栗谷事務局長 迄



### ★お知らせ★ いきいき活動支援補助金事業、実績報告について

後ひと月余りで29年度の事業も終了となります。実績報告ご注意点。

- 1) 報告期限: 事業完了後4月中にお願いします
- 2) ①実績報告書  
②添付書類  
ア: 事業報告書、イ: 収支決算書、ウ: 領収書(写)、エ: 写真、オ: チラシ・ポスター

### <今後の主な予定/平成30年2月以降>

- 東榛原まちづくり協議会 (3/24・土 第2回東榛原の歴史と旧跡勉強会/大和富士ホール)  
(3/31・土 こども自転車安全講習会/大和富士ホール)
- 内牧地域まちづくり協議会(観光ガイド養成ツール3月中に作成予定、歴史・神社・仏閣をまとめたもの)
- 伊那佐地区まちづくり協議会(宇陀歴史探訪 勉強会、講師:天理大学準教授 天野先生 3/4・日 予定)
- 大王地区まちづくり協議会(井足岳ハイキングコース調査 3月中予定)

編集後記  
AD.yoshida

後一月余りで、桜の季節がやってきますね。待ち遠しいです。今年度事業の活動報告や会計報告の準備を宜しくお願い致します。平成30年度も自然豊かで暮らしやすい、市民の自慢できる地域をご一緒につくっていききたいと思ひます。

